令和7年度「命と生活を守る新国土づくり研究会」の開催について

本研究会は、洪水、土砂災害等から人命・財産を守り、安全で安心して暮らせる国土をつくること等を目的として、 平成6年9月に発足しました。

現在、全国13県の知事により構成し、これまでに28回の研究会を開催しており、今年度は下記により第29回目の研究会を開催します。

【13県の構成】

兵庫県、岩手県、埼玉県、千葉県、富山県、福井県、岐阜県、島根県、広島県、徳島県、福岡県、長崎県、鹿児島県

記

- 1 日 時 令和7年10月28日(火) 13:30~14:30(予定)
- 2 場 所 長崎県長崎市尾上町3番1号 長崎県庁4階 秘書課応接室3(Web会議形式にて開催)
 - ※ 本会場:東京都千代田区霞が関2-1-3 国土交通省(中央合同庁舎3号館) 11階 特別会議室
 - ※ その他の会場は下記のとおりです。
- 3 出席者(予定)

<関係県知事等>

齋藤元彦 兵庫県知事(会長)、後藤田正純 徳島県知事、八重樫幸治 岩手県副知事、

伊藤高 埼玉県副知事、蔵堀祐一 富山県副知事、鷲頭美央 福井県副知事、石原恵利子 島根県副知事、 生嶋亮介 福岡県副知事、馬場裕子 長崎県副知事

<国土交通省>

国土交通省幹部(調整中)

- 4 研究会の主な内容
 - (1) 今年度の研究会のテーマ

「気候変動や複合災害に対応した流域治水による国土強靱化の実現

- ~実施中期計画の強力な推進による新たなステージへ~」
- (2) 13県の知事から国土交通省へ提言を行います。
- (3) その後、今年度のテーマについて意見交換を行います。
 - ※ 傍聴取材は可能ですが、カメラによる撮影は提言書の手交までとします。
 - ※ 撮影の際は、発言の妨げとならぬようご配慮をお願いします。
 - ※ インタビュー等の取材に関しては、長崎県土木部河川課にお申し付けください。
 - ※ 研究会での発言要旨等を、研究会翌日(10月29日(水))の午後3時までに報道発表する予定です。

その他の会場

兵庫県:東京都千代田区霞が関2-1-3 国土交通省(中央合同庁舎3号館)11階 特別会議室

岩手県:東京都千代田区霞が関2-1-3 国土交通省(中央合同庁舎3号館)11階 特別会議室

埼玉県:東京都千代田区霞が関2-1-3 国土交通省(中央合同庁舎3号館)11階 特別会議室

千葉県: 千葉県千葉市中央区市場町1-1 千葉県庁中庁舎4階 県土整備部会議室

富山県:富山県富山市新総曲輪1番7号 防災危機管理センター6階 会議室(B609)

福井県:福井県福井市大手3丁目17-1 福井県庁7階 特別会議室

岐阜県:東京都千代田区霞が関2-1-3 国土交通省(中央合同庁舎3号館)11階 特別会議室

島根県:島根県松江市殿町1 島根県庁6階 講堂

広島県:広島県広島市中区基町10-52 広島県庁北館5階 501会議室

徳島県:東京都千代田区霞が関2-1-3 国土交通省(中央合同庁舎3号館)11階 特別会議室

福岡県:福岡県福岡市博多区東公園7-7 福岡県庁6階 県土整備部会議室 鹿児島県: 鹿児島県鹿児島市鴨池新町10-1 鹿児島県庁14階 14-土-1会議室

同時発表:国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

都道府県記者クラブ

兵庫県政記者クラブ、岩手県政記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、千葉県政記者クラブ、富山県政記者クラブ、福井県政記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、島根県政記者会、広島県政記者クラブ、徳島県政記者クラブ、福岡県政記者クラブ、長崎県政記者クラブ、県政記者クラブ青潮会(鹿児島)

				_
各県問い合わせ先				
兵庫県河川整備課	078-362-3527	岩手県河川課	019-629-5905	
大洋木門川正開味	070 302 3327	石丁东州川林	013 023 3303	
(本年度会長県)				
埼玉県河川砂防課	048-830-5162	千葉県河川整備課	043-223-3172	
	070 444 0005		2772 22 2422	
富山県河川課	076-444-3325	福井県河川課	0776–20–0480	
岐阜県河川課	058-272-8585	島根県河川課	0852-22-6747	
広島県河川課	082-513-3929	徳島県河川整備課	088-621-2572	
福岡県河川整備課	092-643-3671	長崎県河川課	095-894-3083	
		20.57K/57/114K	333 331 3333	
鹿児島県河川課	099-286-3586			